

## 17 働き方改革や新産業創出を推進するための 中小企業・ベンチャー等への支援の充実等

京都ならではの「働き方改革」の推進により、家族や地域の絆を大切にする生き生きとした社会を創るとともに、京都の地域経済の好循環を確立し、企業の発展を加速させ、更なる経済成長につなげるため、次のとおり求めます。

### 提案・要望事項

- (1) 担い手確保や生産性向上など、京都ならではの働き方改革を進めるための中小企業への支援の充実
- (2) 最低賃金の引上げ、非正規から正規への転換に向けた、中小企業の対応を促進するための支援の充実
- (3) 「ブラック企業・ブラックバイト」の根絶に向けた取組の強化
- (4) ベンチャー企業等（グローバル・ニッチ・トップ企業含む）への総合的支援の充実

## 「働き方改革」を進めるための中小企業への支援の充実等

### 本市の現状・課題

- 担い手不足
  - ・ 特に、ホテル・旅館の過半数で従業員の不足感
  - ・ 女性の有業率(※)が低い<全国 38 位>
  - ※ 生産年齢人口に占める有業者の割合
- 非正規雇用比率が政令市でトップ
  - ・ 大学のまちであり、(アルバイトに従事する)大学生が多い
  - ・ 国際観光都市であり、非正規雇用比率の高い「宿泊業」の割合が高い
- 宿泊業等の低い労働生産性
  - ・ 1人当たり付加価値額 216 万円<全業種平均 457 万円>

人口の1割に相当する学生が学ぶ本市では、「ブラック企業・ブラックバイト問題」も大きな課題

### 本市の取組

「働き方改革」を利便性や今の快適性を追求してきたライフスタイルの転換点と位置付け、中小企業の担い手確保、労働生産性向上に向けた取組を重点的に推進

- 担い手不足の解消 … 中小企業の魅力発信、求職者とのマッチング支援 等
  - 非正規⇒正規の推進 } 地域活性化雇用創造プロジェクトを活用した
  - 労働生産性の向上 } 生産性向上支援、正規雇用化促進 等
- ※ 「ブラック企業・ブラックバイト」の根絶に向けた周知・啓発を併せて実施

全事業所の99%を中小企業が占める本市において、  
更なる取組の推進には国の支援が不可欠

### 要望

#### 雇用政策に特化した交付金制度の創設が必要

さらに、業務改善助成金やキャリアアップ助成金を更に利用しやすくするための制度拡充や事業者の申請をサポートする体制が必要

### 効果

改革により生まれた時間を、文化芸術に触れ、楽しみ、家族や地域の絆を大切にする機会にいかし、生き生きとした社会を創り、「人間らしく、文化的な生き方」を京都から発信

## ベンチャー企業等への総合的支援の充実

### 課題

- ① 地域の特性をいかしたベンチャー企業や新事業の創出を促進させるためには、地域特性や業種、事業段階に応じたきめ細やかな支援が重要  
→ **全国一律の制度ではその支援に限界**
- ② 個別企業の実態に即した支援を展開するコーディネート機能の強化や、大学の研究成果と企業ニーズを橋渡しする優秀なコーディネータの配置が重要  
→ **優秀なコーディネータの育成・配置が重要であるが、雇用環境が不安定**

### 要望

#### ベンチャー企業等への総合的支援の充実

- ① 地域の特性に応じた支援が可能となる制度の創設
- ② 優秀なコーディネータ派遣等のための財政支援

### 効果

- ① 地域主体による地方発の将来有望なベンチャー企業や新事業の創出が加速
- ② 大学の研究成果と企業ニーズとのマッチングや有望な企業の発掘から成長支援まで一貫した支援が推進され、新事業、新産業の創出に向けた取組が加速

本市のコーディネータによる企業に対する支援

<グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業>

(支援企業数 ②6社, ③11社, ④16社)

企業にコーディネータを派遣し、国や地域ごとに異なる市場のニーズを的確に捉えた製品・技術開発や販路開拓へのより効果的な支援を推進。